

景 観 計 画 書
(隅田川景観基本軸における工作物の建設等)

当該行為における景観形成に関する考え方	
記載欄	
(1) 高さ・規模	
<input type="checkbox"/>	隅田川の水上や遊歩道から見たときに、圧迫感を感じさせないよう長大な壁面の工作物は避ける。 記載欄
(2) 形態・意匠・色彩	
<input type="checkbox"/>	隅田川の水上、対岸、橋梁などの主要な眺望点から見たときに、水辺の自然環境や周辺建築物と調和する形態・意匠とする。 記載欄
<input type="checkbox"/>	色彩や素材は、次の事項に適合するとともに、周辺との調和を図る。 ・素材は、耐久性があるものを積極的に使用し、光沢があるものは控える。 ・外観の色彩は、別表に定める基準に適合するものとする。 記載欄

上記以外で特に景観に配慮した事項

--